

この街を、もう一度、再建すること。

万世ノ為ニ太平ヲ開ケ
太誠会

すべては、皆さんからの税金です。
だから、見過ごすことは、出来ません。

ー決算上の人件費は減っているけど、実際の総人件費は横ばいのままです。ー

50年後も、愛される街にすること。

宝塚市議会 太誠会
たいせいかい

[市政報告]



太誠会は、平成24年度一般会計歳入歳出決算に反対しました。
なぜなら、市民のための行財政改革に、取り組もうとしないからです。

ー厚遇問題への対応と総人件費の削減が必要ー

私たち太誠会は、この宝塚が50年後も愛される街であるように、日々活動しています。そのためには、“財政”も“まちづくり”も、もう一度、再建する必要がありますと考えています。

先日、市職員の兼業が問題になりましたが、“奉仕者としての精神”を忘れた行為も厚遇問題も存在すること自体が

おかしい話です。奇を衒う必要などありません。当たり前のように、変えるべきは変え、未来に責任ある“まちづくり”をしていけばいいのです。だから、私たちはこれからも、言うべきことは言い続けます。特定の団体や一部の意見に流されることなく、真摯にこの街を再建していきます。

ー私たち太誠会と勉強会をしませんか？ー

市の財政は悪いって言う人と、市の財政は悪いって言う人はいません。どちらの視点を重要視するのかわかりません。また、宝塚市による、「これは単に視点が違うだけで、どちらを正しいと考えるかで、どちらを正しいと考えるか

ー必ず事前に予約してくださいー

080-7700-7798 (大川) 070-5345-1568 (佐藤)
info@hirokyu-ookawa.com info@sato-act.com
専門 土木、まちづくりなど 専門 教育、保育など

さすがに今の時代、公務員の厚遇問題なんて、もう無いんでしょ？
いいえ。宝塚市には、まだまだ不可解な報酬体系が残っています。

ー正規職員と同じ給与表を採用しているのが原因ー

全国的に見ても高額と言われる宝塚市の職員給与ですが、最も厚遇されているのが給食調理員や清掃職員等、単純労働を行う「技能労務職」です。

国と比べて約1.3倍、民間とは約2倍だと言われています。

これは、一般職と同じ給与表のままだからで、国や尼崎市ではすでに改善されています。

さらに、「正規」の技能労務職に加えて、非常勤の嘱託職員にも厚遇は見られます。

表から分かるとおり、採用時に同程度の年収も、宝塚市では年々増加し、定年前には他市の約2倍となっています。

これも一般職に準じた結果で、市長が本気で組合交渉するすれば解決できる問題です。

ひじょうきんしよくたく ほうしゅう
非常勤嘱託職員の報酬 (年収比較)

平成24年6月時点

職種／区分		宝塚市	A市(阪神間)
放課後児童 育成会指導員	採用時	約252万円	約260万円
	定年前	約560万円	約288万円
給食調理員	採用時	約252万円	約269万円
	定年前	約560万円	約269万円

決算委員会の質問に基づき作成



新規採用を抑制しているんだから、職員数は減っているんでしょ？
いいえ。総職員数は、ここ数年、増加の一途をたどっているんです。

一臨時職員の増加が、総職員数増加の原因一

本市では、平成23年3月、「定員適正化計画」を策定し、職員数の管理を行っています。給与水準×職員数＝総人件費ですので、「定数の適正化」は非常に重要であると言えます。

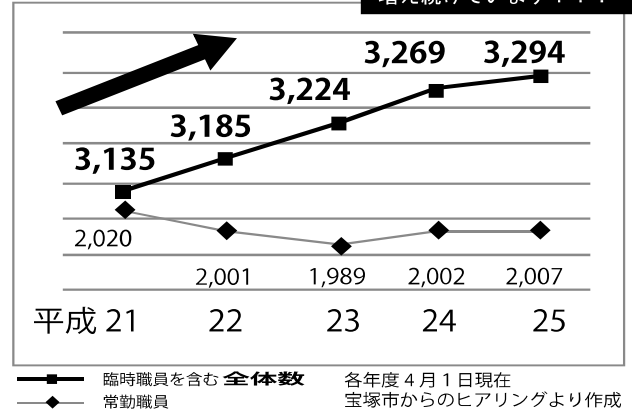
しかし、この適正化計画で臨時職員（パート・アルバイト）の数については、具体的な数値は定められていません。

図から分かるとおり、常時勤務の職員数は2千名前後に抑えられ、増加に歯止めがかかっているように見えます。

ところが、正規職員は微減であっても、パートやアルバイトなどの臨時職員が増加しているため、臨時職員を含めた総人員は増加の一途をたどっていることが分かります。

【職員数の推移】

臨時職員も含めた総人員は増え続けています!!!



でも、正規職員は減っているんだし、人件費は減っているんでしょ？
いいえ。"総"人件費は、ここ数年、横ばいのままで推移しています。

一数字のカラクリ？ "総"人件費は横ばいのまま一

右図から、決算上は人件費が減っていることがわかります。

しかし、臨時職員も含めた"総人件費"は、ここ5年間、ほぼ横ばいで推移しています。

これは、臨時職員の給与が「物件費（物品購入の費目）」に分類されているからです。

職員も「人件費」も減っているため改革が進んでいるとい

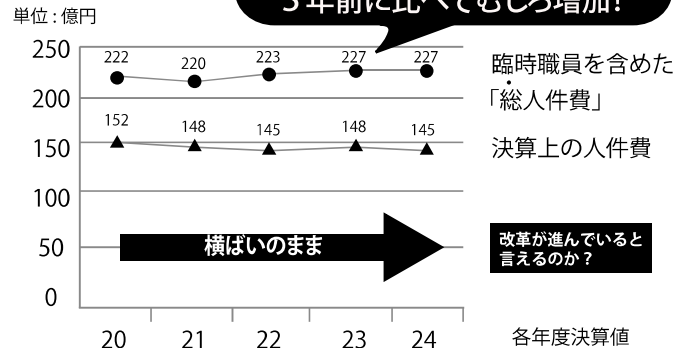
うのは、一見正しそうですが、現実にはそうとはかぎりません。

業務量が増えているのなら、正規の職員を増やせばいいし、単純な作業が増えているのなら、民間委託をすればいいのです。

決算処理上、仕方のないことだとしても、臨時職員の増加を放置し、総人件費の削減を行っていないのは事実です。

【人件費と"総"人件費の推移】

**「総人件費」は横ばいのまま！
5年前に比べてむしろ増加！**



宝塚市議会議員 **大川 裕之**
 おおかわ ひろゆき
 昭和49年9月26日生（39歳） 逆瀬台
 高津高校～大阪大～東京都庁～関学大院
info@hiroyuki-ookawa.com 080-7700-7798

この街を、もう一度、再建すること。
 50年後も、愛される街にすること。

Rebuild
 ×
 Restoration

それが、私たちの使命です。

宝塚市議会 太誠会

宝塚市議会議員 **佐藤 基裕**
 さとう もとひろ
 昭和53年9月15日生（35歳） 仁川団地
 津島高校～関学大～議員秘書～塾講師
info@sato-act.com 070-5345-1568